「相愛扶助團結ノ威力ニ依リテ資本家組合ニ対セヨ」トセル印刷物二千枚ヲ東京市内各印刷工場ニ配布シ且印刷職工ノ賃銀値上等ヲ決議シ容レラレサルニ於テハ印刷工場ノ一切ニ同盟罷業ヲ敢行セムト或ハ労働者ノ夜業全廃、八時間労働制等ヲ高唱シ最近東京市内各印刷会社ニ対シ労働時間短縮等ニ関スル印刷物ヲ配布シタル模様ナリ過般東京政友会ノ職工解職ノ際ノ如キ多数職工ハ失業ノ壓迫ヲ受ケタルモ其レニ屈セサリシヲ壮ナリトシ主謀團体タル小石川労働会ニ金三十円ヲ寄附セリ 尚右ハ特別要視察人ニシテ高田公三、久板卯之助等ノ同志ト交リテ其ノ漸次労働争議ニ干与スル模様ナリ本年ナルニ至リテハ同会ヲ主宰スルニ至リ尚本会ハ曩ニ農商務省ニ開催セル国際労働会議ノ労働者代表選定協議会ニ於ケル詮衡委員選定ノ労働者ノ組織ナルモ友愛会ト聯合シテ政府反対ノ演説会ヲ開催シテ示威運動ヲ為シ且桝本卯平ノ労働代表者ト決定スルヤ前記友愛会、日本鉱山労働同盟会、新人労働同盟会等ト聯合シテ桝本ノ代表者反対ノ示威運動ニ附和雷同シ[illegible]シタリ

三、大日本鉱山労働同盟会

(一)所在地　栃木県上都賀郡足尾町

(二)創立年月日　大正八年九月

(三)趣旨　労働者相互ノ救済ヲ目的トシ且労働者ノ地位向上ヲ期シ労働ニ依ル正当ナル分配ヲ要求シ精神生活ノ安定ヲ得ムカ為各自ノ自衛團体ヲ組織シ一致團結セル行動ニ出テムトス

(四)会員数　約六千名

(五)会員ノ種類　坑夫

(六)幹部　会長、松葉鉱寿、川出保吉、大関熊吉、

(七)活動概況　機関労働新聞又ハ雑誌発行ノ計画アルカ如キモ未タ実行ニ至ラス創立後労働者待遇其ノ他改善事項二十八ヶ条ヲ提ケテ足尾鉱業所ニ迫リ居レルカ目下ノ処不穏ノ言動ナシ然レトモ最近時々講演会ヲ催シ其ノ行動動モスレハ労働者ノ不平ヲ促進セム